



特定非営利活動法人 Arts Planet Plan from IGA

アトリエニュース

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77 Tel(186-)0595-53-1077



[2017.9.2発行 編集担当:森田 耕太郎]

暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続きますね。本法人の活動も熱く燃え上がればよいなと思います。

「風と土のふれあい芸術祭 in伊賀 2017」開催が近づいてきました。

風と土のふれあい芸術祭 in伊賀 2017 が開催されます。旧矢持小学校（現矢持地区市民センター）に会場を移して、早いもので、今年で10年目になります。2002年度(2003年3月)に旧青山町公民館で「春のかたち展」として始まった展覧会が名称変更を重ね、数度の会場移動を経て、2003年度、2005年度を除き毎年開催し続けて、今年で14回目の開催となります。アーティストインレジデンスを2003年に旧青山町の北部公園で開催して以来、2004、2007、2010と開催し、以後、展覧会との連動を図るようにし、応募者のある限り毎回開催してきました。またアートフェア部門を新設し5年目を迎えます。また地元の地縁組織の方々との実行委員会形式にして5年目です。9月開催から11月開催に10年ぶりに会期を変更しました。秋の農産物も収穫を終えているでしょう。深まる晩秋の伊賀市矢持地区で芸術の秋をご堪能ください。ご来場をお待ちしています。11月18日開幕！です。



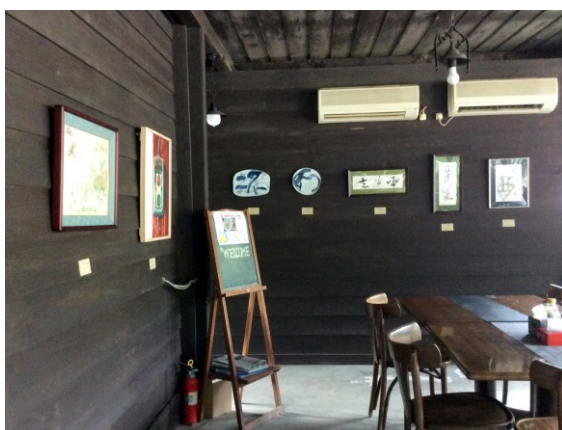
今年、風と土のふれあい芸術祭 in伊賀実行委員会として「いがぶら 2017」に参加します。「いが」栗三昧の一日です。栗の「イガ」を使った染色体験、栗ご飯と地元の秋の食材を使ったバイキング形式の昼食、栗を使ったスイーツ作り。スイーツは、栗の木で作った器に入れ染めた布で包んでのお持ち帰りと、本当に栗尽くしの一日をご堪能頂けます。開催は、風と土のふれあい芸術祭 in伊賀 2017 開催期間中の11月22日(水)です。染色は本法人、栗ご飯とスイーツ作り、そして栗の器は四季の森「やもち」ゆめ倶楽部の面々がそれぞれ担当します。なお、栗の器は、「いがぶら」限定の特別プレゼントで、定員は10名です。お申込みは「いがぶら」のHPからです。お早めにお申し込みください。お待ちしております。<http://igabura.com>

(風と土のふれあい芸術祭 in伊賀実行委員会: 森田 耕太郎)

乗馬クラブ「クレイン三重」レストランに作品展示

本法人のお隣さんと言っても車で2分、歩いて20分の場所にある乗馬クラブ「クレイン三重」さんのレストラン内に本法人会員の作品を展示しました。第1期は計10点、第2期は計9点の展示です。利用者の方々のお目を楽しませることができれば幸いです。地域交流の一助になればよいと思います。また、今後も、随時、架け替えをします。第1期、第2期の展示に間に合わなかった方も、次回の展示替えには作品を提供頂ければ有難いですね。

(担当:森田 耕太郎)



左: 第1期、右: 第2期の各展示風景 (部分)



第2回実技講習会「楽器制作/レインスティック」のご案内

「ただの竹かと思いきや、中から音がする！！」

今回は、アフリカ由来の楽器「レインスティック」を竹で制作します。

講師は私、もりたよしが担当させていただきます。

できてからの音遊びもお楽しみに。

詳しくは同梱のチラシまたはHPをご覧ください。

10月21日(土)10:00 ~ 16:30 会場は法人事務所です。

(第2回実技講習会担当: 森田 佳子)



「粘土カフェ&庵プロジェクト」合同合宿の報告

8月18日(金)~20日(日)、恒例の夏合宿を行いました。10年間使用した薪割り機が修理不能となり、新しく購入しての薪割りです。暑い最中の作業となりましたが、3日間で、薪束が54できました。1日目の夕方に、9月の「穴窯なかまのかたち展」会場となる「赤井家住宅」の下見に行き、展示の相談をしました。

また、この展示会の準備、作陶、古い粘土の再生も行ないました。「庵プロジェクト」さんの石の移動に協力する場面もあり、食事も合同で賄いを行い、多い時は11人で和やかに食卓を囲みました。「粘土カフェ」の参加者は、高校生1名を含む、のべ19名でした。

<ご案内>

「穴窯なかまのかたち展」

9月16日(土)~18日(月・祝)10:00~18:00、

伊賀市「赤井家住宅」にて開催。

17日(日)には、作品の販売も行います。

(粘土カフェ担当: 田上 早百合)

今回の庵プロジェクト合宿は、3日間で高床部分の床貼りと踏石の設置が主な予定でしたが、1日目が3名、2日目が4名、3日目が1名参加の中、予定の7割程度は進んだ感じでした。特に約1トン以上あるかと思われる大きな踏石を、テコとコロを使った原始的な遣り方で、石のあった元の場所から建物の前まで5mは移動出来ました。床貼りについては、表面を削って平坦にし、幅を直線に切断して隙間無く並べる事が出来ました。人数的には少し寂しい合宿でしたが、写真のように少しずつですが、工事が進んでいます。今後、柱を立てて棟上げをし、屋根を葺いていくという風に想像していますが、このプロジェクトは人力が頼みです。いつからでも参加可能ですので、ご連絡ください。

(庵プロジェクト担当: 石津 勝)



上段 粘土カフェの活動風景
薪の運搬と薪割り風景
右横は、庵プロジェクト



下段 庵プロジェクトの活動風景 踏石用の穴掘りと移設途中の踏石 (伊達冠石)



2017年度 第1回実技講習会の報告



熱心に制作中!

7月15日(土)、本法人アトリエにおいて、今年度、最初の実技講習会「籐籠づくり」を開催しました。本法人会員で、伊賀の地で木工制作や木工教室を開講されている岡さつき氏(おうち木工教室スマイルウッド代表)を講師にお迎えし、会員7名、一般1名の計8名が参加させてもらいました。

今回、籐籠づくりというと、皮を剥いだ丸芯の籐を編んでカゴなどをつくるのでは?と講習会に臨んだのですが、なんと参加者募集のチラシにあったような、皮の付いた皮籐を使った花入れをつくる事が出来ました。丸芯の籐編みは他にも多く見受けられるし経験済みでしたが、皮籐の籐編み、それも花入れという趣のある籐工芸を体験させていただき、大変貴重で楽しい時間を過ごす事が出来ました。予定の時間をオーバーしても快く対応していただいた岡先生に感謝です。ありがとうございました。(第1回実技講習会担当: 福井 明美・石津 勝)



参加者の完成作品

事務局からのお願い

◎ 本法人は皆様方からご納入了いただきました会費で運営されております。常々、ご協力ありがとうございます。

未納の方は、早めの納入にご協力をお願いいたします。

[郵便局] ゆうちょ口座: 00890-1-106346 NPO アーツ プラネット プラン フローム イガ

[他行~] ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 089 店名 ○八九店(ゼロハチキウ店)

当座 0106346 アーツプラネットプランフロームイガ

◎ 「経費節減のためにアトリエニュース等の郵送は不要です。情報は法人ホームページから得ます。」と意思表示して下さる会員の方は、その旨を contact@appfi.org 宛にメールしてください。よろしく申し上げます。